



平成30年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社テリロジー
 代 表 者 名 代表取締役会長 津吹 憲男
 (コード番号 3356 東証 JASDAQ 市場)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 代表取締役社長 阿部 昭彦
 電 話 03-3237-3291

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期第4四半期連結会計期間におきまして、特別損失を計上いたしますので、下記のとおり、お知らせいたします。また、当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成30年2月13日に公表した平成30年3月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、平成30年3月期第4四半期連結会計期間において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、売却損が発生したことから、投資有価証券売却損7百万円を特別損失として計上することといたします。

また、当社が保有するゴルフ会員権のうち、取得価格に対して時価が50%を超えて下落したため、当社規定による減損処理により減損損失9百万円が加わることから、当連結会計年度の特別損失の総額は16百万円となる見込みであります。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 3,100	百万円 90	百万円 95	百万円 70	円 銭 4.55
今 回 修 正 予 想 (B)	3,221	166	173	154	10.01
増 減 額 (B - A)	121	76	78	84	
増 減 率 (%)	3.9	85.1	82.7	120.1	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	—	—	—	—	—

(注) 平成29年3月期は連結決算を行っておりませんので、前期実績は記載しておりません。

(2) 修正の理由

平成 30 年 3 月期通期業績につきましては、企業内ネットワーク環境の脆弱性を可視化、分析、レポートする脆弱性診断サービスのほか、当社グループの主要顧客向けのネットワークインフラ構築案件が堅調に推移したことから、売上高は前回予想を若干上回る見込みです。

利益面では、売上高が順調に推移したことに加え各種経費の削減効果がみられることから、営業利益 166 百万円、経常利益 173 百万円とそれぞれ前回予想を上回る見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、「1. 特別損失の計上について」にて記載のとおり、投資有価証券売却損や会員権評価損など 16 百万円を特別損失に計上することといたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は 154 百万円であることから、前回予想を上回る見込みです。

なお、平成 29 年 11 月 24 日付「(開示事項の経過) 資金の借入れに関するお知らせ」の平成 29 年 10 月 20 日付「アイ・ティー・エックス株式会社法人向け ICT サービス事業にかかる会社の株式取得 (子会社化) に関するお知らせ」にて公表した、アイ・ティー・エックス分割準備株式会社の株式取得資金として金融機関から資金の借入についてのほか、平成 30 年 2 月 2 日付「株式会社フィスコ仮想通貨取引所との業務提携の一部見直しに関するお知らせ」の株式会社フィスコ仮想通貨取引所との業務提携の一部見直し及び「株式会社カイカとの資本提携の締結及び業務提携の一部見直しに関するお知らせ」の株式会社カイカとの資本提携の締結及び業務提携の一部見直しにつきましては、平成 30 年 3 月期の業績に与える影響は軽微であります。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上